

ささめき。

瀧小瀧

谷に入れば、

青空ゆ

雲湧き 満ちて

雨

いなびかり

風

かみなりと

はたた はたためく

うちとどろき。

谷洞<sup>ほら</sup>いらへ

山打ちふるひ、

心の海

荒波立ち

底いと

恐ろし。

あな！ おほつかな

形なき影

すすろ 湧き満つ。

山越しゆけば

雨うちはてて、

一<sup>ひと</sup>ところ

雲は破れて、

日の光

いみじう漏れて、

野のはての

丘の<sup>うしろ</sup>後の

めしひたる

森をぞてらす。

晴間より

目はるかに

山燕

いみじくおよぎ、

青空は

190

いや廣ごりて、

見よ今天そらに

一ひとつの雲なし。

空の最中もなか

六月の日

191

廻り廻り廻る………廻る！

神々の

強き渦卷

いや廻り

大野を てらす。

よろこびの

さまざまなすがた

いや湧きて

湧きてやまず。

心の大野

水満ち かがやく。

すすろに 歩あき

我れは

行く。

山の櫻御

童謡

山の嬬御

向う山に

啼く鳥は

ちゆうちゆう鳥か

三井鳥か

源三郎の

土産に

何を何を

貰ふた

金差銀差



貰ふた

糸魚川街道の

真中で

もろこし畠が

みるみる

雪の齧たてがみ

手綱たづなに取つて

山の娶御の

里さと歸り。

峰たねの春

嶽たけの峰たねの

古沼ふるぬまにや

千年経つても

魚住まぬ

萬年經つても

草生えぬ

千年萬年

待つたとて

202

何の雪と

雲ばかり

203

葉

松の細根で

水呉れて

星の葛籠いづみかご

おころりよ

手のなる紅葉

お握り上手

ねんねんころりよ

こんころり

山の赤ちゃん

育てたは

胸毛の赤い

駒鳥さん

黄色い辛夷こぶしの

206

葉を布しいて

ねんねんころりよ

こんころり。

207

月が一人

月が一人

空をうろろうろ

泣く兒が欲しや

蔭取らう

野原を一人

泣く兒が うろろうろ

蔭を捜せど

草ばかり

露に濡れつつ

空見れば

青きが中に

月ばかり。

父さんどうど

父さんどうど

どうどの父さん

とつとと走れ

とつととつと駈れ

父さんお馬は

走らぬお馬

お馬賣るとて

市場へ行けば

市場賣るところ

賣るところ市場

ばんば ばん屋で

ばん屋の ばんば

茨野いはらのの道

野いはらに咲く茨



赤い實も散れ

雪も散れ

めえめえ兒山羊

めえめえ

森の兒山羊

兒山羊走れば

小石にあたる

あたれや あいよが  
あ痛い。

めえめえ

森の兒山羊

216

兒山羊走れば  
株かぶつにあたる  
あたれや あんまが  
あ痛い。

217

藪こあたれば

腹こがちくり

朽木くちあたれば

頸くびこが折れる

折れれや

兒山羊は

めえと鳴く。

鶺鴒さん

河原の

黄チヨツキ

鶺鴒さん。

蚊とんほ遣らうよ

渡つておいで

さざれの油石

一升熬つておいで

いい歌聞かそ

拍子取つておくれ

ツツツ チチチ

ピンと尻尾しっぽ 跳ねろ。

鷺殿さぎどのの

霧田の畔くろの

鷺殿は

何故に頸が

長く候そろ。

だるでだるで

長く候。

蓑も笠も

銀作り、

暇にまかせて

田を作れ。

泥着<sup>びろ</sup>くで御免。

柳のたわしで

洗はつせ。

冷<sup>つめた</sup>いで御免。

冷かあたれ。

あたれや あつつい。

熱<sup>あつ</sup>けれや

ひつつあれ。

ひつつあれや

尻や痛て。

尻が痛くば

綿布け。

綿布かば

塵着く。



塵着かば

おきやがれ。

起上三文おきあがりもん

廉やすい時や

二文。

蚊むかで、  
蚊むかで

蚊 蚊

大きな蚊。

お前の足は

たんとだな

怎うしてお前は

間違へぬ

『俺を造つた

神様は

でつちてこねて

云ふ事に

これがお前の

足だつて』

蚊 蚊

大蚊。

お前の足はあし

たんとでも

お前は怎うして

逃げられぬ

『俺を造つた

神様は

でつちてこねて

云ふ事にや

お前は逃げては

いけません』

そこで蛇が

云ひました

『でつちてこねた

ものならば

俺の百足ひやくあし

どこへ行た』



大正十年六月十五日印刷  
 大正十年六月二十日發行

著者

藤 森 秀 夫

フリヂヤ

(定價一圓七十錢)

發行者	東京市神田區表神保町十番地
印刷者	福岡益雄 東京市牛込區早稻田鶴卷町三六二番地
印刷所	谷口熊之助 東京市牛込區早稻田鶴卷町三六二番地
發行所	早稻田印刷株式會社 東京市神田區表神保町十番地
	金星堂
	電話神田 三八五三番 振替東京 四八三一八番

■ 類書歌詩版出堂星金 ■

▽正富汪洋氏著	戀愛小曲集	定價 壹圓五拾錢 送料 六錢
▽生田蝶介氏著	歌寶	定價 六貳錢 送料 六錢
▽生田蝶介氏著	歌凝	定價 六貳錢 送料 六錢
▽森藤秀夫氏著	小唄集 フリヂヤ	定價 壹圓七拾錢 送料 六錢
▽白鳥省吾氏著	憧憬の丘	定價 壹圓七拾錢 送料 六錢

■ 出版月報 往復端書御申越次第進呈

終